

第12回 グローバル人材のための国際情勢講座

2017年の 世界経済の動向と 日本に求められる対応

講師

岩田 一政 氏

(公益社団法人 日本経済研究センター 代表理事・理事長)

名古屋大学・博士課程教育リーディングプログラム「PhDプロフェッショナル登龍門」では、東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社のご支援のもと、市民・学生向けに国際情勢に関する深い理解と正確な知識をより分かりやすく提供する機会として、国内外の著名な専門家を招聘して連続講義「グローバル人材のための国際情勢講座」を開講しております。

今回の講演では岩田一政・日本経済研究センター代表理事・理事長をお招きし、英国のEU離脱、トランプ米国大統領の誕生、テロの頻発と中東地域の混乱など、激動する国際情勢と世界経済の動き、その中で日本はどのように対応するべきかについてご講演頂きます。

野依記念物質科学研究館・講演室 (2F)

2017年 1月 31日 火 13:30 15:00

名古屋大学 野依記念物質科学研究館・講演室 (2F)



講師 岩田一政氏の略歴



東京大学教養学部卒業。経済企画庁入庁、キール大学世界経済研究所留学(西独政府交換留学生)、経済企画庁経済研究所研究官、OECD経済統計局金融財政政策課、経済企画庁調整局調整課長補佐、同経済研究所主任研究官、オーストラリア国立大学客員研究員、東京大学教養学部助教授(経済学)、アルバータ大学経済学部大学院客員教授、エール大学グロス・センター客員研究員、東京大学教養学部教授(経済学)、同大学院総合文化研究科教授(経済学)を経て、内閣府政策統括官、日本銀行副総裁、内閣府経済社会総合研究所所長、経済財政諮問会議民間議員を歴任し、2010年9月より公益社団法人日本経済研究センター代表理事・理事長。東京大学名誉教授。

著作に、『国際経済学』(新世社、1990年)、『現代金融論』(日本評論社、1992年)、『EU通貨統合と税制・資本市場への影響』(日本租税研究協会、2000年)、『マクロ経済と金融システム』(東京大学出版会、2000年)、『デフレとの闘い』(日本経済新聞出版社、2010年)、『マイナス金利政策』(日本経済新聞出版社、2016年)など多数。

[言語]

日本語

[参加費用]

無料

[参加申込]

当日、受付にて参加登録を行います
(事前登録は不要です)

[問い合わせ先]

名古屋大学PhD登龍門推進室

TEL 052-789-5717

e-mail 10ryumon03@adm.nagoya-u.ac.jp